

スポーツ団体ガバナンスコード＜一般スポーツ団体向け＞に係る

セルフチェックシート

団 体 名	長岡バトン協会
-------	---------

※「対応状況」欄の自己評価

A：対応している

B：一部対応している

C：対応できていない

項 目	対応状況
原則1 法令等に基づき、適切な団体運営及び事業運営を行うべきである。	
(1) 法人格を有する団体は、団体に適用される法令を遵守しているか。	B
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
長岡バトン協会は法人格を有していないが、一般社団法人日本バトン協会の下部組織として、その規定等に準じ運営を行っている。	
(2) 法人格を有していない団体は、団体の実態を備え、団体の規約等を遵守しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
長岡バトン協会規約において、「団体の設立目的」・「団体の事業」を定めている。さらにその目的に賛同した者が会員（団体・個人）として登録することを認め、多数決の原則で運営し役員選出の決定や財政管理の方法について決めるとする。その際、団体の財政管理は団体専用の講座を用いて行っている。その他、団体の運営状況については、長岡市スポーツ協会の加盟団体規約に基づき、毎年、長岡市スポーツ協会へ報告している。	
(3) 事業運営に当たって適用される法令等を遵守しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
長岡市スポーツ推進条例および長岡市スポーツ協会定款・規約を遵守して運営している。特に使用する施設に関する条例がある場合には、安全管理に関する確認を行い適切な対応となるよう留意している。さらに、会員・その関係者からの個人情報においては、本人の同意のもと個人情報保護法など関係法令の遵守し管理・使用をしている。	

項 目	対応状況
(4) 適切な団体運営及び事業運営を確保するための役員等の体制を整備しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
一般社団法人日本バトン協会では組織役員の選出にあたっては、選考委員会を設置し適切に人選を行われるように方策を講じている為、その下部組織としての体制整備を行っている。その他、当協会では毎年登録された個人選手（未就学児～一般まで）の意見を集約できる組織となる為の整備として代表者会議などを実施し登録団体の運営に対する適切な監督を行っている。	
原則2 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し、公表すべきである。	
(1) 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し、公表しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
一般社団法人日本バトン協会では事業の目的を達成する為、ならびに組織運営の強化に関する人材育成にも繋がるよう長期・中期・短期計画を策定しており、長岡バトン協会もその下部組織として本部の基本計画に準じ事業を行っている。さらにその方針は、総会や事業の実施要項などで公表している。	
原則3 暴力行為の根絶等に向けたコンプライアンス意識の徹底を図るべきである。	
(1) 役職員等に対し、コンプライアンス教育を実施しているか、又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
一般社団法人日本バトン協会ではコンプライアンスの推進、リスク管理の取組みの推進体制を整え、セミナーを開催している。さらにその下部組織である長岡バトン協会では、長岡市少年スポーツ活動ガイドライン「NAGAOKA SPORT Compass」の冊子を役員へ配布しコンプライアンスの徹底を呼び掛けていると共に、【ハラスメント「ゼロ」宣言】を掲げ組織運営を行っている。	
(2) 指導者、競技者等に対し、コンプライアンス教育を実施しているか、又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
長岡市少年スポーツ活動ガイドライン「NAGAOKA SPORT Compass」の冊子を会員（団体・個人）へ配布しコンプライアンスの徹底を呼び掛けていると共に、【ハラスメント「ゼロ」宣言】に基づきスポーツの意義と価値、スポーツのインテグリティ・倫理・暴力・ハラスメントの根絶、指導者の法的な責任なども含めた内容で指導者養成を行っている。その他、従来のジャッジ研修会にもコンプライアンスの内容を加え年2回の定期的な研修を実施している。	
原則4 公正かつ適切な会計処理を行うべきである。	
(1) 財務、経理の処理を適切に行い、公正な会計原則を遵守しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
長岡バトン協会定める会計会則に準じて会計処理を行い、領収書など会計監査に必要な書類は適切に管理している。またその書類は指定事務所に常備し、要請に応じて閲覧できる状況を整えている。	

項 目	対応状況
(2) 公的補助金等の利用に関し、適正な使用のために求められる法令、ガイドライン等を遵守しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
長岡市、長岡市スポーツ協会、長岡市教育委員会などからの助成・補助については、それぞれの交付要綱を遵守し適切に処理している。	
(3) 会計処理を公正かつ適切に行うための実施体制を整備しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
規約により監事 1~2 名を選任し確認を行う共に、公認会計士による定期的な税務等の専門的な助言を受けると共に懸念等がある場合には迅速に相談できる体制を整えている。	
原則5 法令に基づく情報開示を適切に行うとともに、組織運営に係る情報を積極的に開示することにより、組織運営の透明性の確保を図るべきである。	
(1) 法令に基づく情報開示を適切に行っているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
一般社団法人日本バトン協会、長岡市スポーツ協会の規定に基づき、事業計画書・収支予算書・事業報告書・収支決算書・監査報告・役員名簿・各種会議や総会の議事録について事務局に備えおくと共に、上部団体や長岡市スポーツ協会へ提出している。	
(2) 組織運営に係る情報の積極的な開示を行っているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
総会・各事業に係る情報は、登録団体への配信にて開示をしている。	
原則6 高いレベルのガバナンスの確保が求められていると自ら判断する場合、ガバナンスコードの個別の規定についても、その遵守状況について自己説明及び公表を行うべきである。	
(1) 自ら適用することが必要と考えるガバナンスコードの規定があるか。	C
原則●について	
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
現在、役員は会員からの選出みとなり外部理事や相談役が不在な為、公正な組織運営を行う為にも今後の検討が必要と理解している。	